

合 意 書

発注者：●●（以下「甲」という。）と受注者：●●（以下「乙」という。）は、現在、北米等木材産地国内の需要上昇による世界的な木材価格高騰等に伴い、日本国への著しい木材輸入量の減少、輸入の遅延等が生じている情勢にあることに鑑み、甲乙間の●年●月●日付工事請負契約（以下「本件契約」という。）について、以下のとおり合意する。

第1条（工事の変更・追加）

- 1 乙は、工事材料等の価格高騰、輸入量の減少、輸入の遅延その他経済情勢の変化及びこれらに伴う工事材料等の納品の遅延（以下「対象事象」という。）によって、仕様の変更又は追加等の設計・工事の変更を行う必要があるときは、甲に対して、設計・工事の内容の変更を求めることができる。
- 2 甲及び乙は、前項の対象事象により、本件契約の設計・工事の内容を以下のとおり変更する。
（変更前）本件契約書添付の設計図、見積書等の通り
（変更後）本合意書添付の設計図、見積書等の通り

第2条（工期の変更）

- 1 乙は、対象事象によって、工期内に工事又は業務を完成することができないときは、甲に対して、工期の変更（設計業務、監理業務の実施期間の変更を含む。）を求めることができる。
- 2 甲及び乙は、前項の対象事象により、本件契約の工期を以下のとおり変更する。
（変更前）●年●月●日
（変更後）●年●月●日

第3条（請負代金の変更）

- 1 乙は、対象事象により、請負代金が適当でないと認められるときは、甲に対して、請負代金の変更を求めることができる。
- 2 甲及び乙は、前項の対象事象により、本件契約の請負代金及びその支払条件を以下のとおり変更する。
（変更前）請負代金 ●●円（消費税込み）
（変更後）請負代金 ●●円（消費税込み）

第4条（規定外事項）

甲及び乙は、本合意書に定めのない事項については、本件契約に基づき処理するものとする。

以上

以上、本合意の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙各自署名または記名押印の上、1通ずつ所持する。

年 月 日

甲（発注者）住所

氏名

印

乙（受注者）住所

氏名

印